

地球温暖化対策 シンポジウム 2017【秋】

～JCMプロジェクトの 新たな展開に向けて～

- 主催** 環境省、(公財)地球環境センター
- 日時** 2017年9月19日(火)
13:30～16:30(13:00 受付開始)
- 会場** JA共済ビルカンファレンスホール
- 定員** 300名(参加費無料・要事前申込)

日本国政府は、世界的な温室効果ガス排出削減・吸収に貢献するため、二国間クレジット制度(Joint Crediting Mechanism:JCM)を推進しています。本制度は、途上国への温室効果ガス削減技術、製品、システム、サービス、インフラ等の普及や対策実施を通じ、実現した温室効果ガス排出削減・吸収への我が国の貢献を定量的に評価し、我が国の削減目標の達成に活用するものです。現在、17カ国(モンゴル、バングラデシュ、エチオピア、ケニア、モルディブ、ベトナム、ラオス、インドネシア、コスタリカ、パラオ、カンボジア、メキシコ、サウジアラビア、チリ、ミャンマー、タイ及びフィリピン)とJCMを構築しており、今後もJCMの拡大が期待されています。

今回のシンポジウムでは、環境省が実施する「JCM設備補助事業」の最新状況および同事業にて実際にプロジェクトを行っている事業者による成果報告等を行います。

プログラム

(敬称略)

13:30 **開会挨拶**
(公財)地球環境センター(GEC) 常務理事 木村祐二

講演

13:35 「二国間クレジット制度(JCM)に関する最新の取組状況」(仮)
環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 市場メカニズム室 国際企画官 小坏一久

13:50 「JCMプロジェクトの進め方について(方法論開発など)」(仮)
(公財)地球環境戦略研究機関(IGES) 気候変動とエネルギー領域 プログラムマネージャー 高橋健太郎

14:00 「JCMプロジェクトの新たな展開に向けて」
(公財)地球環境センター(GEC)東京事務所 事業第一グループ 企画官 高橋博志

14:15 **質疑応答**

成果報告：二国間クレジット制度(JCM)設備補助事業

14:25 **設備補助事業者による成果報告**
株式会社前川製作所

14:40 **設備補助事業者による成果報告**
株式会社デンソー

14:55 **設備補助事業者による成果報告**
東京センチュリー株式会社

15:10 **設備補助事業者による成果報告**
株式会社長大

パネルディスカッション：JCM設備補助事業を契機としたビジネス展開

15:40 モデレーター：(公財)地球環境センター(GEC) 常務理事 木村祐二
パネリスト：環境省、GEC、成果報告者(4者)
会場からの各報告に対する質疑応答

16:20 **閉会**

